

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。  
 詳細レポート全体につきましては[弊社ウェブサイト](#)をご覧ください。

2019年5月15日、株式会社フェローテックHDは2019年3月期通期決算を発表した。

四半期業績推移 (累計) (百万円)	18年3月期				19年3月期				19年3月期	
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	進捗率	通期会予
売上高	20,793	42,984	67,348	90,598	22,673	45,231	67,502	89,478	100.1%	89,400
前年同期比	20.8%	14.2%	24.1%	22.7%	9.0%	5.2%	0.2%	-1.2%		-1.3%
売上総利益	5,985	12,294	19,077	24,915	6,979	13,877	21,266	27,137		
前年同期比	22.8%	21.8%	30.9%	26.4%	16.6%	12.9%	11.5%	8.9%		
売上総利益率	28.8%	28.6%	28.3%	27.5%	30.8%	30.7%	31.5%	30.3%		
販管費	3,717	7,796	11,907	16,478	4,272	8,808	13,420	18,354		
前年同期比	14.8%	16.1%	18.1%	17.4%	14.9%	13.0%	12.7%	11.4%		
売上高販管費比率	17.9%	18.1%	17.7%	18.2%	18.8%	19.5%	19.9%	20.5%		
営業利益	2,268	4,498	7,170	8,437	2,707	5,069	7,846	8,783	101.0%	8,700
前年同期比	38.5%	33.2%	59.8%	48.6%	19.4%	12.7%	9.4%	4.1%		3.1%
営業利益率	10.9%	10.5%	10.6%	9.3%	11.9%	11.2%	11.6%	9.8%		9.7%
経常利益	1,748	3,857	6,319	7,158	1,786	4,866	7,561	8,060	100.8%	8,000
前年同期比	77.5%	83.0%	78.4%	26.1%	2.2%	26.1%	19.7%	12.6%		11.8%
経常利益率	8.4%	9.0%	9.4%	7.9%	7.9%	10.8%	11.2%	9.0%		8.9%
四半期純利益	926	2,300	3,607	2,678	684	2,826	3,544	2,846	101.6%	2,800
前年同期比	103.9%	122.5%	84.1%	-17.8%	-26.2%	22.9%	-1.8%	6.3%		4.6%
四半期純利益率	4.5%	5.4%	5.4%	3.0%	3.0%	6.2%	5.2%	3.2%		3.1%

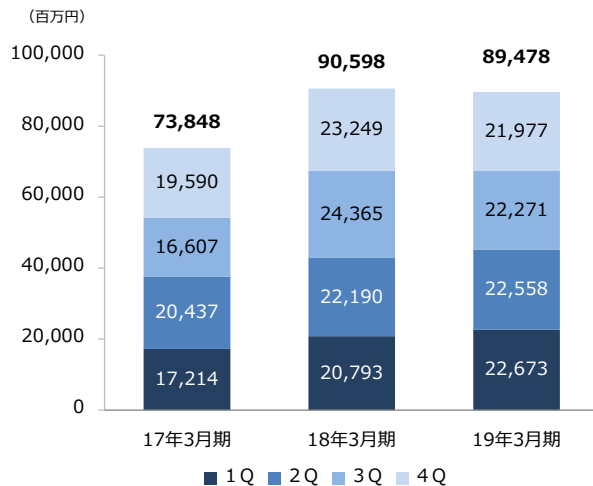
  

四半期業績推移 (3カ月) (百万円)	18年3月期				19年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	20,793	22,190	24,365	23,249	22,673	22,558	22,271	21,977
前年同期比	20.8%	8.6%	46.7%	18.7%	9.0%	1.7%	-8.6%	-5.5%
売上総利益	5,985	6,308	6,783	5,838	6,979	6,898	7,389	5,871
前年同期比	22.8%	20.8%	51.5%	13.6%	16.6%	9.3%	8.9%	0.6%
売上総利益率	28.8%	28.4%	27.8%	25.1%	30.8%	30.6%	33.2%	26.7%
販管費	3,717	4,078	4,111	4,571	4,272	4,536	4,612	4,934
前年同期比	14.8%	17.2%	22.1%	15.8%	14.9%	11.2%	12.2%	7.9%
売上高販管費比率	17.9%	18.4%	16.9%	19.7%	18.8%	20.1%	20.7%	22.5%
営業利益	2,268	2,230	2,672	1,267	2,707	2,362	2,777	937
前年同期比	38.5%	28.2%	140.6%	6.4%	19.4%	5.9%	3.9%	-26.0%
営業利益率	10.9%	10.0%	11.0%	5.4%	11.9%	10.5%	12.5%	4.3%
経常利益	1,748	2,110	2,462	839	1,786	3,081	2,695	499
前年同期比	77.5%	87.8%	71.5%	-60.7%	2.2%	46.0%	9.5%	-40.5%
経常利益率	8.4%	9.5%	10.1%	3.6%	7.9%	13.7%	12.1%	2.3%
四半期純利益	926	1,374	1,307	-929	684	2,142	718	-698
前年同期比	103.9%	137.0%	41.3%	-	-26.2%	55.9%	-45.1%	-
四半期純利益率	4.5%	6.2%	5.4%	-	3.0%	9.5%	3.2%	-

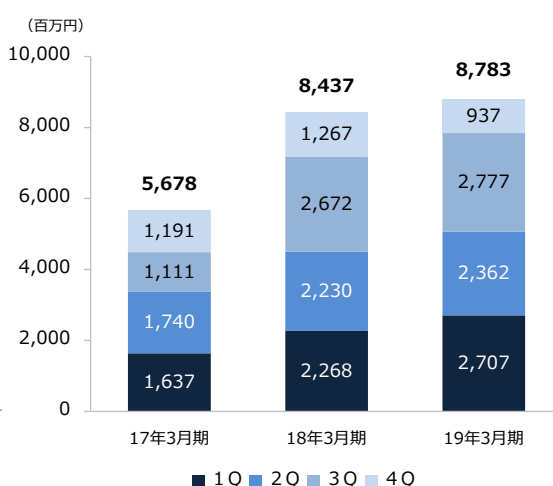
出所：会社データよりSR社作成

\*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意

### 四半期売上高の推移



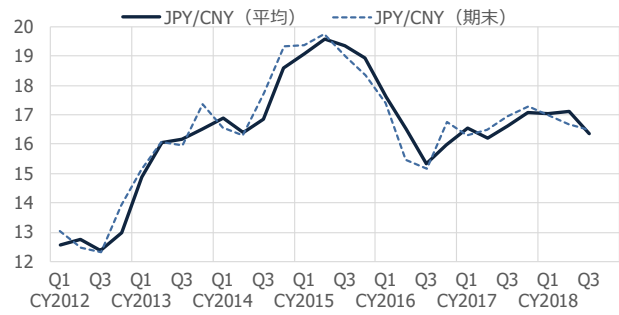
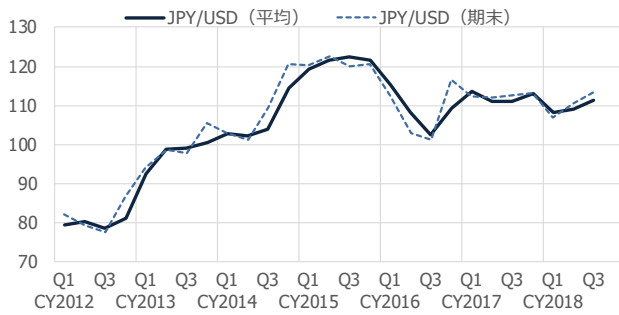
### 四半期営業利益の推移



出所：会社データよりSR社作成

\*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意

為替推移



出所：会社資料、みずほ銀行よりSR社作成

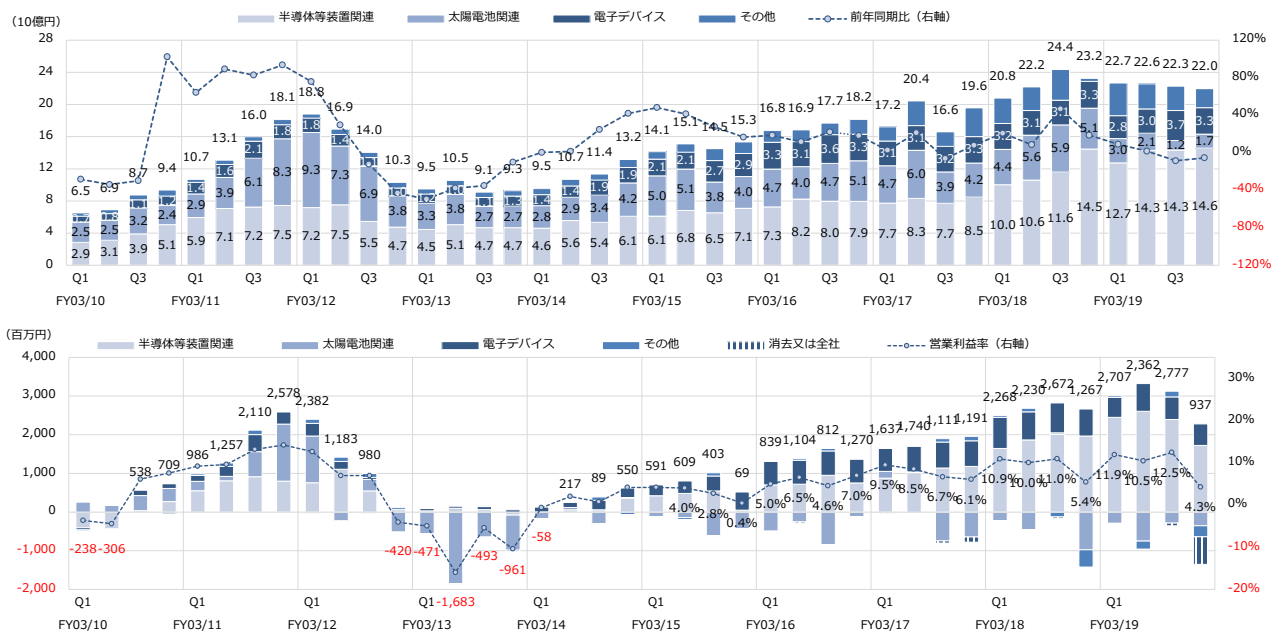
2019年3月期通期決算（2019年5月15日発表）

2019年3月期通期（2018年4月～2019年3月）実績

- ▷ 売上高：89,478百万円（前年比1.2%減）
- ▷ 営業利益：8,783百万円（同4.1%増）
- ▷ 経常利益：8,060百万円（同12.6%増）
- ▷ 親会社株主に帰属する四半期純利益：2,846百万円（同6.3%増）
- ▷ 5月10日発表の業績修正に沿った実績

- ▷ エレクトロニクス業界の動向：海外を中心に半導体メモリメーカーやデバイスメーカー各社の設備投資延期の発表が相次いでおり、投資意欲は調整局面に入っている。ただし、デバイスメーカーの設備稼働率は歩留まりの向上もあり、概ね安定的に推移
- ▷ 同社の対応：半導体等装置関連事業では、半導体メーカー及び製造装置メーカーから需要がある石英製品、ファインセラミックスなどのマテリアル製品の販売は一定の水準で推移。電子デバイス事業では、主力のサーモモジュールが、自動車の温調シートのほか、医療検査装置、バイオ機器、家電（理美容製品）向けに安定的に推移、パワー半導体用基板も中国江蘇省の新工場が稼働し堅調
- ▷ 太陽電池関連事業：パネル市況の悪化が続き、不採算の自社販売から撤退。対象となる製造設備等の減損処理を実施、事業はOEMに特化

四半期業績推移



出所：会社資料よりSR社作成

セグメント別概観

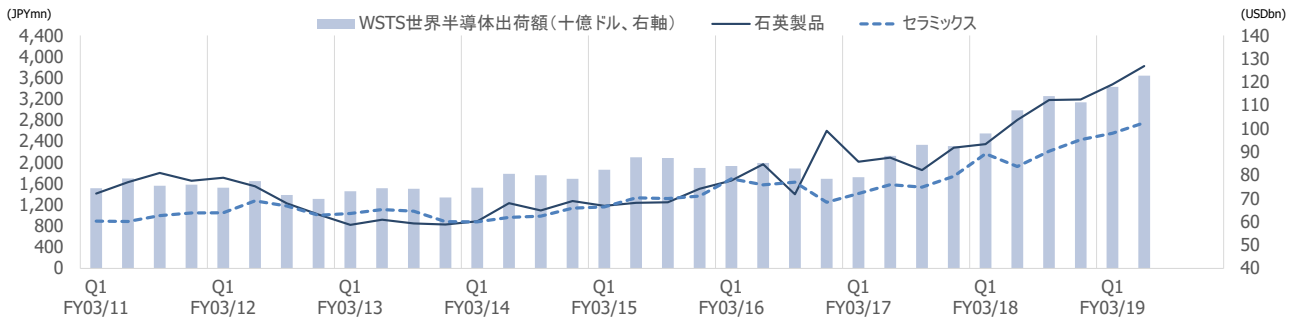
2019年3月期通期（2018年4月～2019年3月）実績

セグメント売上高は外部顧客への売上高

半導体等装置関連事業

- ▷ セグメント売上高：55,954百万円（前年同期比19.9%増）
- ▷ セグメント営業利益：9,187百万円（同22.5%増）
- ▷ 顧客動向：当事業の業績は、半導体製造装置メーカーの出荷および設備稼働率に連動。マテリアル製品の顧客であるデバイスメーカー向けでは、スマートフォンやデータセンターのサーバーなどに利用される3次元NAND型フラッシュメモリやD-RAMの増産により設備稼働率が高水準で推移し、2018年央まで堅調に推移。年後半は、需給が均衡しメモリ価格が下落に転じると、デバイスメーカー各社の追加設備投資延期が相次ぎ、需要は調整局面入り。
- ▷ 同社の対応：製造装置メーカー、デバイスメーカー、ファウンドリーからの旺盛な需要に応えるため、同社グループは、生産拠点の拡充を実施、石英製造ライン（中国浙江省および江蘇省）、セラミックス（杭州、第二工場）、半導体・FPD製造装置の洗浄とメンテナンスを行う装置洗浄事業の拡充（天津、四川、大連に加え、上海に分析センターを設置。8インチウエーハ加工（上海）は当期第4四半期から量産を開始。
- ▷ 韓国のCVD-SiCの設備を減損処理

同社マテリアル製品とWSTS世界半導体出荷額の推移



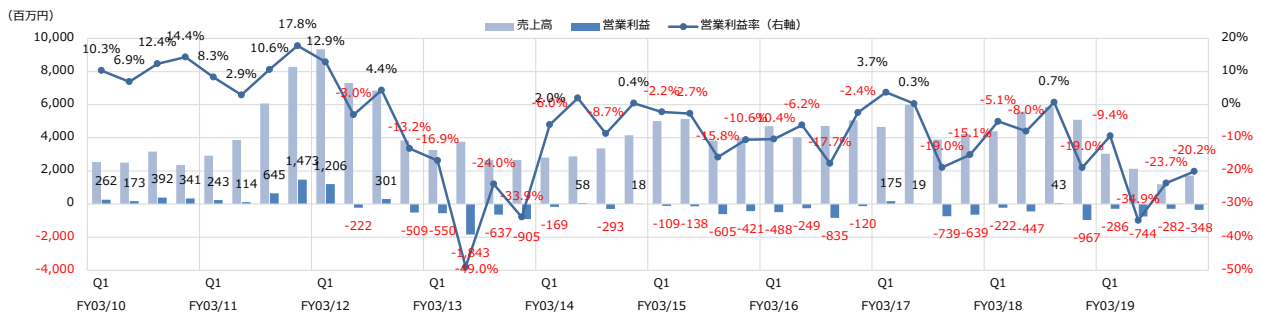
出所：会社資料よりSR社作成

\*石英製品は2016年3月期Q3の落ち込み及びQ4の大幅増は、売上計上時期の問題によるものでQ3及びQ4の売上を均すのが妥当

太陽電池関連事業

- ▷ セグメント売上高：8,083百万円（前年同期比61.4%減）
- ▷ セグメント営業損失：1,659百万円（前年同期の営業損失1,593百万円）
- ▷ 一部事業撤退：太陽光パネルの価格は引続き下落。同社の対策として顧客OEM製品のみに特化し、自社のシリコン製品は事業撤退。そのため製造設備をOEM専用分と区分し、当期に減損処理と棚卸資産の評価損の計上

太陽電池事業四半期業績推移



出所：会社資料よりSR社作成

電子デバイス事業

- ▷ セグメント売上高：12,897百万円（前年同期比1.5%増）
- ▷ セグメント営業利益：2,366百万円（同21.3%減）
- ▷ 主力のサーモモジュールは、自動車温調シート向けが中国・北米市場の自動車販売台数の減少や、米国金利の追加利上げもあり減収だが、理美容家電や中国の通信機器向けなど半導体用途が拡大し、売上は計画のとおり。パワー半導体用基板は、中国江蘇省に新工場を竣工し、増産体制へ。磁性流体は、自動車搭載用スピーカー、スマートフォン用バイブレーションモーター用途は軟調

その他

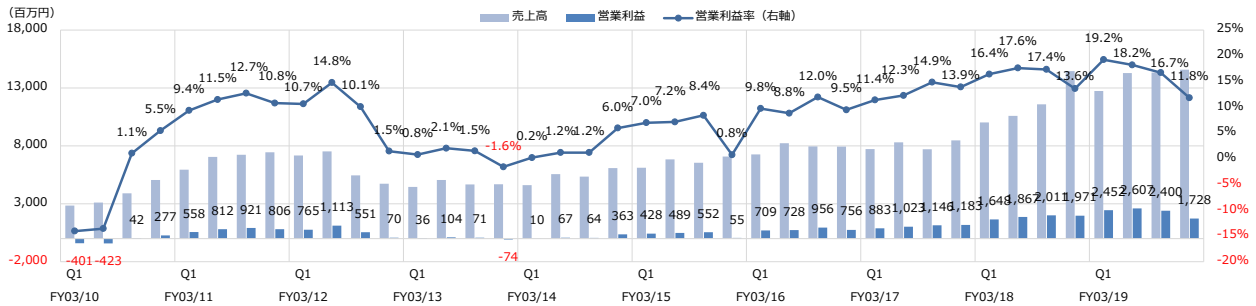
- ▷ セグメント売上高：12,545百万円（前年同期比21.8%増）
- ▷ セグメント営業損失：312百万円（前年同期の営業損失429百万円）
- ▷ 内容：ソーブレード、工作機械、表面処理などの事業

セグメント変更：2019年3月期より従来はその他事業に含まれていた洗浄事業を半導体等装置関連事業に移管している。そのため、過去との比較が難しくなっているが、本レポートでは表・グラフに関しては2019年3月期以降の数値を用い、文章中の前年比等は移管後の数値を基にしている

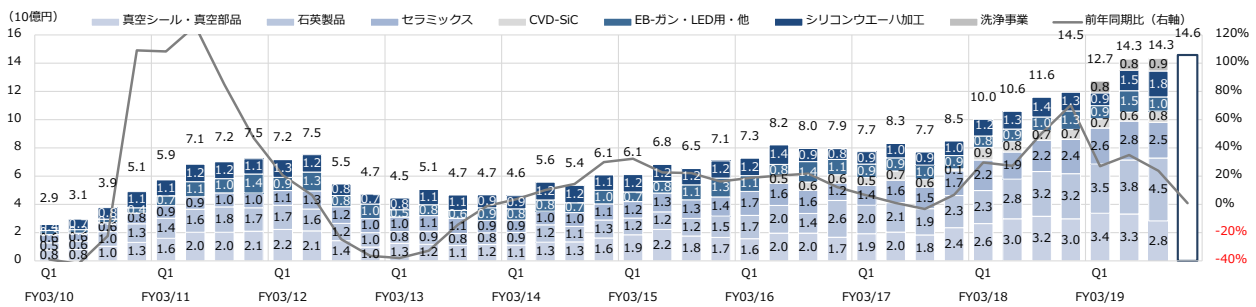
参考

半導体等装置関連事業（旧：装置関連事業）

四半期業績推移



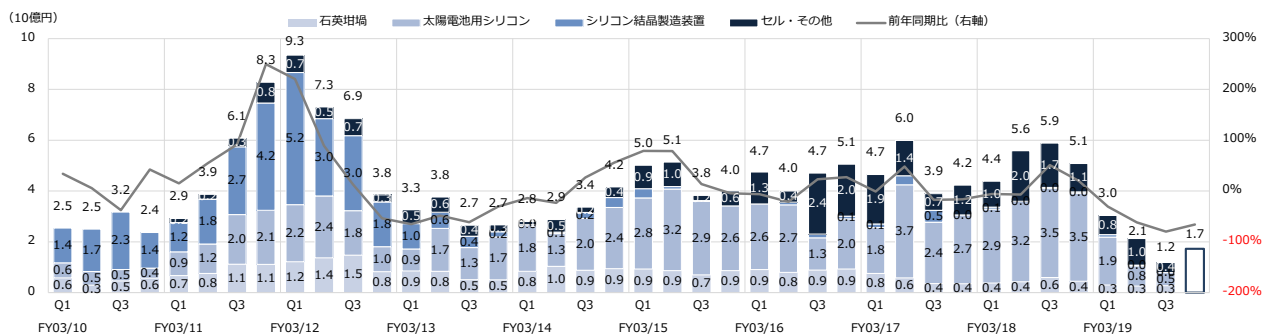
売上高推移



出所：会社資料よりSR社作成

太陽電池関連事業

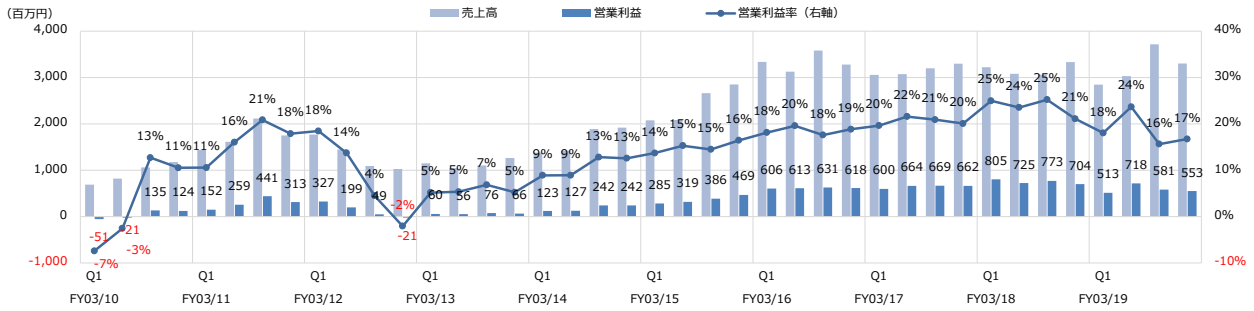
売上高推移



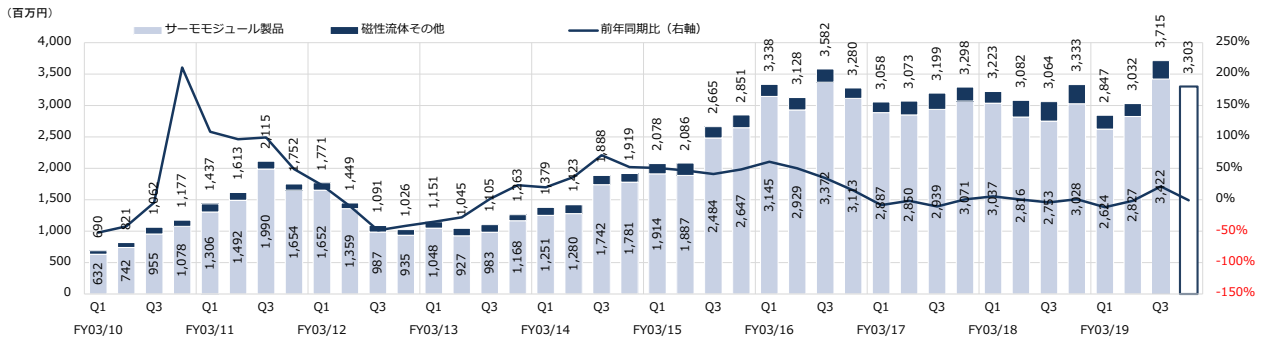
出所：会社資料よりSR社作成

電子デバイス事業

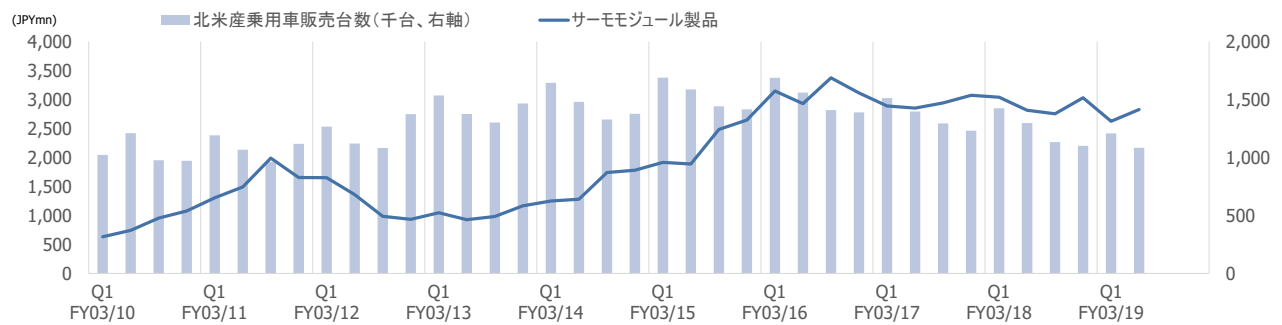
四半期業績推移



売上高推移



サーモジュール製品売上高と北米における北米産自動車販売台数推移



出所：会社資料よりSR社作成

## 2020年3月期会社計画

(百万円)	17年3月期			18年3月期			19年3月期			20年3月期
	上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期実績	通期実績	通期会予
<b>売上高</b>	<b>37,651</b>	<b>36,197</b>	<b>73,848</b>	<b>42,984</b>	<b>47,614</b>	<b>90,598</b>	<b>45,231</b>	<b>46,769</b>	<b>89,478</b>	<b>92,000</b>
前年同期比	12.0%	1.0%	6.3%	14.2%	31.5%	22.7%	5.2%	-1.8%	-1.2%	2.8%
<b>売上総利益</b>	<b>10,094</b>	<b>9,615</b>	<b>19,709</b>	<b>12,294</b>	<b>12,621</b>	<b>24,915</b>	<b>13,877</b>	<b>13,591</b>	<b>27,137</b>	-
前年同期比	18.1%	9.7%	13.8%	21.8%	31.3%	26.4%	12.9%	7.7%	8.9%	-
売上総利益率	26.8%	26.6%	26.7%	28.6%	26.5%	27.5%	30.7%	29.1%	30.3%	-
販売費及び一般管理費	6,717	7,313	14,031	7,796	8,682	16,478	8,808	8,860	18,354	-
売上高販管費比率	17.8%	20.2%	19.0%	18.1%	18.2%	18.2%	19.5%	18.9%	20.5%	-
<b>営業利益</b>	<b>3,377</b>	<b>2,301</b>	<b>5,678</b>	<b>4,498</b>	<b>3,939</b>	<b>8,437</b>	<b>5,069</b>	<b>4,731</b>	<b>8,783</b>	<b>8,800</b>
前年同期比	73.8%	10.5%	41.1%	33.2%	71.2%	48.6%	12.7%	20.1%	4.1%	0.2%
営業利益率	9.0%	6.4%	7.7%	10.5%	8.3%	9.3%	11.2%	10.1%	9.8%	9.6%
<b>経常利益</b>	<b>2,108</b>	<b>3,568</b>	<b>5,676</b>	<b>3,857</b>	<b>3,301</b>	<b>7,158</b>	<b>4,866</b>	<b>3,634</b>	<b>8,060</b>	<b>8,100</b>
前年同期比	11.6%	84.5%	48.5%	83.0%	-7.5%	26.1%	26.1%	10.1%	12.6%	0.5%
経常利益率	5.6%	9.9%	7.7%	9.0%	6.9%	7.9%	10.8%	7.8%	9.0%	8.8%
<b>当期純利益</b>	<b>1,034</b>	<b>2,222</b>	<b>3,256</b>	<b>2,300</b>	<b>378</b>	<b>2,678</b>	<b>2,826</b>	<b>2,474</b>	<b>2,846</b>	<b>4,700</b>
前年同期比	-14.0%	131.5%	50.6%	122.5%	-83.0%	-17.8%	22.9%	554.3%	6.3%	65.2%
当期純利益率	2.7%	6.1%	4.4%	5.4%	0.8%	3.0%	6.2%	5.3%	3.2%	5.1%

出所：会社資料よりSR社作成

\*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意

2020年3月期通期業績見通しは、売上高92,000百万円（前年比2.8%増）、営業利益8,800百万円（同0.2%増）、経常利益8,100百万円（同0.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益4,700百万円（同65.2%増）。

市場見通し：足元では、メモリー価格の下落により半導体メーカーの設備投資が延期されており、調整局面。しかしながら、新たな移動通信システム分野では、2020年の本格運用を目指して第5世代通信（5G）のテスト運用が一部で開始されている。通信の高速・大容量化・多数端末接続により、自動運転や遠隔医療などIoT化が進めば、5G通信に不可欠なエッジコンピューティングの処理サーバー、Web上のデータセンターの増設、自動車搭載用のセンサー類およびパワー半導体などの需要が高まり、半導体業界の設備投資再開に繋がると想定

各セグメントについては以下の通り。

半導体等装置関連事業：需要の大きいマテリアル製品に関し、製造ラインの増設を予定しているほか、中国半導体市場向けに8インチウエーハ加工の量産開始や、中国杭州において第2次ラインの工場を竣工させる予定。

電子デバイス事業：主力のサーモモジュールは、成長が見込める移動通信システムの通信機器用途、自動車温調シート用途、サブエアコン、ヘッドアップ・ディスプレイ、リチウム電池恒温用途、需要が安定的な民生品用途向けに注力。

太陽電池関連事業：事業撤退に向け人員の異動や製造装置等の最終処分などを実行し、構造改革を終息させる方針

**2019年3月期通期業績修正内容（売上高、セグメント別期初発表との比較）**

(百万円、%)	2019年3月期第2四半期 (A)	2019年3月期期初 (B)	増減 (A)-(B)	修正率 (A)/(B)
<b>半導体等装置関連</b>	<b>57,699</b>	<b>58,710</b>	<b>-1,011</b>	<b>-1.7</b>
真空シール	13,869	15,000	-1,131	-7.5
石英製品	14,900	13,640	1,260	9.2
セラミクス	11,100	11,500	-400	-3.5
CVD-SiC	2,900	3,000	-100	-3.3
EBガン・LED蒸着装置	4,630	4,270	360	8.4
ウェーハ加工	6,600	7,500	-900	-12.0
部品洗浄	3,700	3,800	-100	-2.6
<b>電子デバイス</b>	<b>12,000</b>	<b>12,930</b>	<b>-930</b>	<b>-7.2</b>
サーモモジュール	11,050	11,880	-830	-7.0
磁性流体・その他	950	1,050	-100	-9.5
<b>太陽電池</b>	<b>9,000</b>	<b>16,207</b>	<b>-7,207</b>	<b>-44.5</b>
石英坩堝	1,404	2,000	-596	-29.8
太陽電池用シリコン	4,371	8,317	-3,946	-47.4
シリコン結晶製造装置	125	120	5	4.2
太陽電池用セル	3,100	5,770	-2,670	-46.3
<b>その他</b>	<b>13,301</b>	<b>10,153</b>	<b>3,148</b>	<b>31.0</b>
<b>合計</b>	<b>92,000</b>	<b>98,000</b>	<b>-6,000</b>	<b>-6.1</b>

出所：会社資料よりSR社作成

**過去の会社予想と実績の差異**

期初会社予想と実績 (百万円)	10年3月期 連結	11年3月期 連結	12年3月期 連結	13年3月期 連結	14年3月期 連結	15年3月期 連結	16年3月期 連結	17年3月期 連結	18年3月期 連結	19年3月期 連結
売上高	30,500	38,000	70,000	50,000	42,000	50,000	65,000	75,000	83,000	98,000
実績	31,541	57,880	60,088	38,425	44,746	59,079	69,464	73,848	90,598	89,478
差異	3.4%	52.3%	-14.2%	-23.2%	6.5%	18.2%	6.9%	-1.5%	9.2%	-8.7%
営業利益	1,500	2,750	7,500	1,200	1,000	1,800	3,000	5,000	7,200	9,800
実績	703	6,932	4,124	-3,608	798	1,671	4,025	5,678	8,437	8,783
差異	-53.1%	152.1%	-45.0%	-	-20.2%	-7.2%	34.2%	13.6%	17.2%	-10.4%
経常利益	1,000	2,330	7,200	800	850	1,000	2,500	4,200	6,400	8,500
実績	524	6,290	3,288	-3,466	1,262	2,031	3,822	5,676	7,158	8,060
差異	-47.6%	170.0%	-54.3%	-	48.5%	103.1%	52.9%	35.1%	11.8%	-5.2%
当期利益	800	1,360	5,000	450	1,000	700	1,700	3,000	4,000	5,300
実績	156	4,483	1,715	-6,533	1,392	-2,132	2,162	3,256	2,678	2,846
差異	-80.5%	229.7%	-65.7%	-	39.2%	-404.6%	27.2%	8.5%	-33.0%	-46.3%

出所：会社データよりSR社作成

\*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意

過去の会社予想と実績の差異をみる限り、両者の乖離は大きい。これは、太陽電池、半導体、電子デバイス、LED、FPDなどの各産業のトレンドに影響されるためとSR社はみている。加えて、需要トレンドが上向きにある時は、実績が会社予想を上回る傾向、ダウントレンドの時は逆の傾向がある。また、売上高よりも営業利益の方が予想と実績の乖離率が高いのは、限界利益率の高い収益構造であることを反映しているといえよう。

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。



株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

### ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。

SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

### 金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

### 連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.

東京都文京区千駄木3-31-12

HP: <https://sharedresearch.jp>

TEL : (03)5834-8787

Email: [info@sharedresearch.jp](mailto:info@sharedresearch.jp)